



発行所 隊友会岩見沢支部  
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地  
印刷所 福祉村  
岩見沢市栗沢町最上350  
TEL (0126) 45-2721

# いわみざわ

## 第26代第12施設群長兼 岩見沢駐屯地司令



ふくなが のぶひこ  
**福永 信彦 一等陸佐 着任**

この度、第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令を拝命した福永1佐です。輝かしい伝統ある精強第12施設群そして岩見沢駐屯地で勤務できることは身に余る光栄であるとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

さて、我が国周辺を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しく複雑な状態にあると認識しています。特に、国際情勢は、度重なる紛争を経て不確実性をより増大させているとともに、次々と投入される最新技術により、作戦様相は急速に高度化・複雑化しきています。また、大規模な自然災害も増加傾向にあります。

このような急速に変化する環境において、我々第12施設群は、いかなる事態でも即動し、必ず任務を達成することが求められています。これを踏まえ、第12施設群の部隊・隊員に対しては、「変化への適応」、「協調」の二点を要望しています。一つ目である「変化への適応」ですが、世界は様々な分野の技術進展により急速に変化しており、私たちの活動にも大きな影響を及ぼしつつあります。適者生存との言葉のとおり、私たちは環境の変化に適応していかなくては任務を達成することができません。そのため隊員一人ひとりが現状に甘んじることなく新たな能力を獲得していくことが必要です。従来取り組んできた基礎的な能力の強化を大事にしつつ、意欲的に新たな分野にも取り組むことを隊員には期待しています。二つ目である「協調」ですが、自衛隊の強みは組織力にあると認識しています。それぞれの部隊、そしてそれを構成する個々の隊員が、保有する専門分野の力を結集することが組織力の発揮に繋がります。この際、重要なのは、共通の目的の下、関係者相互が時間的・空間的にしっかりと連携することにあります。その為には、互いを知り、尊重し、同じ目線で認識を共有することが必要です。隊員には部隊の中は勿論のこと、部内外の全ての関係者と協調することを常に意識することを期待しています。環境の急速な変化に追従し、先んじていくためには、私自身も部隊とともに変化に適応していくことが必要です。このため、私の指揮・統率方針として「対話による

### プロフィール

昭和46年生まれ 鹿児島県出身  
福岡大学(人文学) (94U)

### <主要部隊歴>

第8施設群  
第110教育大隊  
第6施設群(第348施設中隊)  
幹部学校(CGS)  
第105施設器材隊  
研究本部  
陸上幕僚監部(厚生課)  
陸上幕僚監部(人計課)  
第304水際障害中隊長  
陸上幕僚監部(人計課)  
統合幕僚学校(統合高級)  
統合幕僚課程(教官)  
九州補給処(健康支所長)  
陸上幕僚監部(營繕班長)  
東部方面総監部(施設課長)  
小平学校総監部(部長)  
補給統制本部総務部総務課(課長)  
現職務

【善通寺】  
【善通寺】  
【岐阜】  
【目黒】  
【南恵庭】  
【朝霞】  
【市ヶ谷】  
【市ヶ谷】  
【和歌山】  
【市ヶ谷】  
【目黒】  
【目黒】  
【健軍】  
【市ヶ谷】  
【朝霞】  
【小平】  
【十条】  
【岩見沢】

知恵の結集」を掲げています。いかなる事態や変化に対しても、国民や地域の皆様の負託に応え続けるため、部隊の知恵と力を結集してまいる所存です。

次に岩見沢駐屯地司令として、駐屯地所在部隊・隊員に対し、「地域への貢献」、「ともに環境を創る」の二点を要望しています。

一つ目の「地域への貢献」ですが、私たちは既に七〇年近い年月を地域の一員として歴史を重ねてきました。この間、地域の皆様のご理解・ご協力のお陰で任務遂行に邁進できたものと認識しています。これからも地域の安心・安全の支えとして、また、地域を形成する住民の一員として地域とともに日々歩んでいきたいと考えています。二つ目の「ともに環境を創る」ですが、駐屯地は我々部隊の活動基盤であるとともに生活の場でもあります。快適な生活・勤務環境は隊員の英気を養い、また、事態に即動し持続する支えともなります。良い環境を創るためには駐屯地業務隊だけでなく使用者である他の部隊の協力が不可欠です。各部隊には自ら快適な生活・勤務環境を創る気概をもってどうすればより良くなるか創造し協力することを期待しています。

最後に、第12施設群長及び岩見沢駐屯地司令として、部隊の先頭に立ち、自衛隊の精強化に邁進する所存ですので、皆様のご指導・ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

# 第400施設中隊訓練検閲

第12施設群（群長・山下1佐）は令和7年2月6日（木）～8日（土）までの間、北海道大演習場において、第400施設中隊（中隊長・中山1尉）に対し、米陸軍との積雪地における実動訓練であるノース・ウインド25の場を活用し、「第18普通科連隊に配属された施設中隊の行動」について訓練検閲を実施した。

訓練検閲開始にあたり統裁官（群長）として「任務の完遂」・「安全管理の徹底」の2点を要望した。隊容検査では、隊員の任務の理解度、防護マスクの装脱面、12.7mm重機関銃、84mm無反動砲、5.56mm機関銃射撃、至近距離射撃、野外衛生、背のう入れ組品及び車両等の検閲準備状況を確認した。

状況開始後は、北海道大演習場へ前進し、車装変換を実施後、アップダウンの激しい約10kmの経路をスキーにより行進した。目的地到着後、集結地を占領して、指揮所の開設を実施し、普通科連隊との調整を綿密に行い、障害処理、交通作業等の施設支援を実施し、普通科連隊の任務達成に大きく寄与した。

検閲間は今シーズン最強寒波が押し寄せ、氷点下10度以下の厳しい寒さになる中、第400施設中隊は、一件の事故無く無事に駐屯地及び家族のもとに帰還し、任務を達成する事ができた。今後も諸職種協同における施設支援能力を向上すべく日々錬磨していく。



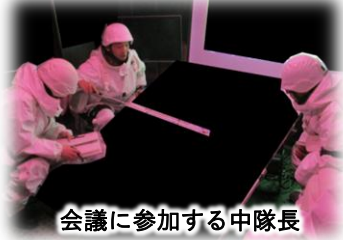
隊容検査（任務の理解）



隊容検査（12.7mm重機関銃）



車装変換



会議に参加する中隊長



命令下達



スキー行進①



スキー行進②



障害処理

（目黒）へ向け駐屯地を後にしました。

また、駐屯地司令としての地元協力団体と更なる連携を図り、信頼される地域社会の一員となるべく市内で開催される各種部外行事を積極的に支援し、地域に根差した駐屯地として信頼醸成に貢献しました。

山下1佐は、令和5年3月に着任し、2年にわたり透徹した使命感と卓越した統率力により職務を遂行しました。特に第12施設群長として統率方針「みちをひらく」、「挑戦」、「信頼」を掲げまた、「地域とともに」、「融和団結」を要望事項として、熱意と創意をもって隊務を運営しました。特に、令和6年度第12施設群訓練検閲において、重要防護施設の防護任務に始まり、各種障害構成や07式機動支援橋の架設等施設技術を遺憾なく発揮し、与えられた任務を達成し「概ね優良」の評価を得ました。

令和7年3月22日（火）、岩見沢駐屯地において第25代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令山下 拓路 1等陸佐の離任式を第3施設団長鹿兒島 洋 陸将補の立ち会いのもと挙行しました。



第24代第12施設群長兼ねて  
岩見沢駐屯地司令  
1等陸佐 山下 拓路 離任



# IWAMIZAWA ドカ雪まつり 支援



岩見沢駐屯地（司令・山下 1 佐）は令和 7 年 1 月 1 日（土）～2 月 7 日（金）の間、岩見沢駅東市民広場公園で開催された「第 35 回 IWAMIZAWA ドカ雪まつり」の大型滑り台付メインステージ（全長約 20 m・高さ 6 m）を製作しました。

この祭りは、今年で 35 回目を迎え道内屈指の豪雪地帯である岩見沢市で、雪と触れ合い冬を楽しもうという趣旨のもとで行われており岩見沢市の冬の一大イベントとなっています。

駐屯地は、平成 5 年開催の第 3 回目より支援を実施しており、今回は第 398 施設中隊（中隊長・神谷 1 尉）が担任し、駐屯地各部隊からの日々支援人員 30 名をもってメインステージを製作し、期間を通じて降雪や気温が上下する不安定な気候の中、苦戦しながら日中のみならず夜間も作業を行い製作しました。

この間 1 月 31 日（金）、岩見沢市長が会場へご来訪され謝意を受けました。

2 月 8 日（土）天候に恵まれ冬日和の中、開会式にて、無事に市へ引渡し、引渡状及びゴールドシヨベルを贈り、実行委員長より感謝状を受け取りました。

本支援を通して地域の活性化に寄与するとともに、地域住民に対して駐屯地への認知・理解の促進を図りました。



製作開始



製作中①



製作中②



メインステージ製作中



滑り台製作中



階段製作中



岩見沢市長・駐屯地司令訪問



完成したメインステージ（開催日）



引渡前点検



引渡式



完成記念写真

# 隊友会だより

## 令和7年新年交礼会へ参加

隊友会岩見沢支部は天候に恵まれた1月6日(月)の夕、岩見沢市・商工会議所・JAいわみざわで構成する実行委員主催の新年交礼会がサンプラザで行われ、支部役員が参列しました。式典では国歌斉唱、岩見沢市長による新年の挨拶などの後、宴に入り参加者懇談の場となり市内の官公庁、企業、商工農業団体及び文化団体の代表ら約300名の参加者が新年の門出を祝いました。

駐屯地からは駐屯地司令、業務隊長及び群1科長が来賓として参列しており、市長のほか、他政官界等の多数の関係者と挨拶・歓談している姿が見られました。

支部役員は、支部特別会員である市議会議員、文化団体などの方々と新春の挨拶を交わすとともに、広報紙のスポンサー企業の代表とも会話できる時間があり、本年の支部行事などの展望について語り合うことができました。



新年交礼会開会の様子



支部役員と業務隊長・司令・群1科長

## 隊友の集いの開催

支部は3月1日(土)午後、北村温泉ホテルにて支部恒例行事である「隊友の集い」を開催しました。隊友13名の参加を得て約5時間にわたり、麻雀、囲碁、温泉入浴等の娯楽そして懇親会を盛会に行うことができました。

温泉場では、暫くぶりの再会者が多いこともあって入浴中に会話が弾み、上がる時間を忘れてしまう光景が見られました。

後段の2時間の宴会は、各人の自己紹介・近況報告などで話が尽きずあっという間に時間が経過するとともに、今後の行事での再会を誓い合い終了することができました。

その後の2次会では6人が赴き、1次会で叶わなかったカラオケと近況内容を存分に発信して平素のストレスの解消と切磋琢磨に寄与することができました。



隊友の集い参加者集合写真



麻雀に熱心な隊友



懇親会での会話に夢中の隊友

## 着任部隊長・中隊長等紹介



第314基地通信中隊  
岩見沢派遣隊長  
さわぐち だいすけ  
2尉 澤口 大輔  
(3月17日付)



第345会計隊  
岩見沢派遣隊長  
おはら けいた  
3尉 小原 圭太  
(3月17日付)



第12施設群  
第398施設中隊長  
こうだ ゆうと  
1尉 香田 悠渡  
(3月17日付)

# Pub あおき

岩見沢市2条西2丁目  
TEL 0126-24-8085

## EVENT HALL 駅前市民広場 イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。  
お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14  
株式会社 振興いわみざわ  
代表取締役 五十嵐 一朗



## 北の国から

飲み放題 3500円(5名様から)  
岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店主 平井  
TEL 0126-(22)-8873

## 自衛隊退職者雇用協議会

### 岩見沢支部

事務局: 岩見沢商工会議所内

支部長: 松浦 淳一

TEL: 0126-22-3445



省エネ・節電のスペシャリスト

## 株式会社 創電

本社 / 岩見沢市大和2条2丁目17番地  
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155  
札幌営業所 / 札幌市厚別区厚別西2条2丁目13番14号SDビル3F  
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701  
三笠営業所 / 三笠市いちきしり16-8  
TEL(01267)3-1141 FAX(01267)3-1186



## 千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号  
電話 (0126) 24-4567番

## まごころ 株式会社



物流.....

それは“まごころ”のネットワーク

本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9

TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053

http://www.tokkyu-group.jp

(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)

タクシーのご用命は親切丁寧

T.0126- 25-2121

にご用命ください

日の出交通株式会社

岩見沢市大和2条9丁目19-5

婚礼や宴会は・・・平安閣で



Swamizawa Heiankaku

岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目  
TEL.0126-23-4581

0120-20-1143



HOKKAIDO GREENLAND

HOTEL SUNPLAZA

明治安田生命から、

明治安田へ。

岩見沢駐屯地担当

赤間 紗織 070-4894-9926

樋口 詩織 070-4894-9786

小林 美香 070-4894-9927



岩見沢駐屯地の活動や訓練、イベント情報などを随時更新しています。

是非ご覧になって下さい。

エックス



インスタグラム



Instagram

ホームページ



# 人 事 往 来

## 異 動

### ★転出★ 【第12施設群】

本部管理中隊 裕樹  
1曹 酒谷 修司  
2曹 杉山 修司  
3曹 杉山 修司  
398施設中隊

(北方混成団・東千歳)  
(旭川業・旭川)

1尉 神谷 知明  
1曹 松浦 高弁  
2曹 川戸 広太  
3曹 志賀 龍太  
399施設中隊

(方面総監部・札幌)  
(札幌・真駒内)  
(北方混成団・東千歳)  
(中即連・宇都宮)

1曹 阿部 靖一  
3曹 阿部 春薫  
3曹 平原 丈太郎  
400施設中隊

(北方混成団・俱知安)  
(1施大・朝霞)  
(101施設隊・古河)

2曹 大森 崇史  
2曹 松澤 正史  
2曹 佐縮 佳考

(北方情報隊・礼文)  
(施設隊・勝田)  
(104施設隊・船岡)

### 【第2直接支援中隊】

3曹 神田 凌汰

(101直支大隊・南恵庭)

### 【岩見沢駐屯地業務隊】

1尉 庄司 哲雄  
2尉 伊藤 哲也  
曹長 竹林 剛  
1曹 高部 祐介  
1曹 神 貴史

(滝川業・滝川)  
(303夕車・南恵庭)  
(武器学校・土浦)  
(7偵隊・東千歳)  
(3即機連・名寄)

### 【第345会計隊岩見沢派遣隊】

2尉 大久保 真吾

(374会・帯広)

### 【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

2尉 矢守 佳宏  
2曹 向山 昌希

(314基通中・真駒内)  
(314基通中・苗穂)  
(以上、3月17日付)

### ★転入★ 【第12施設群】

群本部

2尉 入井 寿希

(6施設群・豊川)

本部管理中隊

2曹 及川 和博

(3施設本部・南恵庭)

3曹 鈴木 千尋

(北方システム通群・東千歳)

399施設中隊

1曹 金川 忍

(307施設隊・宇都宮)

3曹 花田 和馬

(13施設群・幌別)

### 【第2直接支援中隊】

1曹 杉山 陽彦

(101直支大隊・南恵庭)

### 【岩見沢駐屯地業務隊】

3尉 宮地 和則  
3尉 竹内 祐樹  
曹長 辻谷 光徳  
3曹 峯 拓也  
3曹 富里 裕貴

(105施設群・南恵庭)  
(26普連・留萌)  
(7高群・東千歳)  
(2施大・旭川)  
(2対舟艇・上富良野)

### 【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

1曹 室野 直樹

(313基通中・日高)  
(以上、3月17日付)

### ☆ 駐屯地内異動 ☆

#### 【第12施設群】

2尉 西海 英雄  
1曹 島村 猛司  
1曹 榎 正人  
3曹 外屋敷真子  
士長 佐野 絹斗

(399施中)  
(399施中)  
(399施中)  
(400施中)  
(399施中)

#### 【岩見沢駐屯地業務隊】

1尉 香田 悠渡  
3尉 岡田 凌一  
2尉 梶田 将司  
2曹 新岡 千春  
2曹 渡邊 修  
2曹 山田 貴仁

(群本部)  
(399施中)  
(本管中)  
(400施中)  
(本管中)  
(399施中)

## 祝 任 官

#### 3等陸尉へ 【第12施設群】

深澤 俊雅 (398施中)  
安井 将太 (398施中)  
(3月15日付)

## ご結婚おめでとう



本管中 花田(佐藤)3曹  
399施中 花田3曹  
R6. 12. 22



駐屯地業務隊 富里3曹  
妻 周(あまね)さん  
R7. 2. 11



399施中 山田士長  
妻 愛莉咲(ありさ)さん  
R7. 2. 17

## 永年の勤務お疲れさまでした



第12施設群  
本管中  
准尉 河原 康史  
(1月27日付)



第12施設群  
本管中  
3尉 渋谷 啓之  
(4月4日付)

## 定 年 退 官



## こんにちは赤ちゃん



2直支中 濱野3曹  
三男 祿作(ろくさく)くん  
R7. 3. 10生



本管中 畑澤3曹  
長男 一慥(いっせい)くん  
R7. 1. 21生



399施中 小崎3曹  
長男 叶彩(とうあ)くん  
R7. 2. 25生